

『臥龍梅』 蔵便り

平成二十八年霜月



拝啓 日増しに寒気加わる時節となりましたが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。



今月はちょっと珍しいお酒の会を 2 件ご報告いたします。10/9(日)、**屋形船を借り切って臥龍梅のお酒の会**が開かれました。主催して下さったのは東京京橋に本店を構える**焼き鳥料理屋、伊勢廣さん**。大正 10 年創業で、本店のほかにも帝劇、銀座、ホテルニューオータニにもお店を持つ老舗中の老舗です。船を出して下さったのはこれも老舗船宿の**糸びやさん**。屋形船に乗るのは私も初めての経験でしたのでわくわくしながら出かけました。どこで船に乗るのかなと思っていたら新幹線を品川駅で降りて徒歩 5 分程で乗船所に着きました。お客様は伊勢廣さんの常連さんを中心に 24~25 名ほど。座敷にぎっちり詰め込むのが普通と思うのですが何とも贅沢な会です。オーナーの星野さんのお話ではごく親しい方に限ってお声をかけたのだそうです。今日は

特別に伊勢廣さんの焼き鳥がお料理のメインです。16:00 の船出とともに五百万石の純米吟醸で乾杯。

山田錦の純米吟醸、短程渡船、雄町の純米大吟と飲み進むうちに船はレンボブリッジをくぐって浜離宮を横に見ながら隅田川を北上してゆきます。開壇十里香に移った頃には両国橋も過ぎていったん停船。デッキに上って景気よく活性にごり酒を開けて乾杯直し、東京スカイツリーをバックに全員で記念撮影しました。その後は東京湾の夜景を楽しみながら帰路につきましたが、大いに盛り上がり 19:00 の予定を大幅に過ぎて品川に着きました。酒良し、肴良し、景色良し、加えて杯を酌み交わす相手良しの楽しい会で私も仕事を忘れて久々に気持ち良く酔いました。

10/22(土)には**しずまえ鮮魚弁当と清水の地酒電車**なるお酒の会に参加しました。わが町静岡市の新清水駅—新静岡駅間を結ぶ 2 両編成の電車を借り切って車中で清水港からあがった鮮魚料理の仕出し弁当を肴に地酒を楽しむというものです。電車は 60 名様のお客様を乗せて 16:30 に新清水駅を出発し、途中で津軽三味線の演奏を楽しんだりトイレ休憩を挟んだりしながら新静岡駅で折り返し、18:30 にまた新清水駅に帰ってまいりました。この貸切電車の他にも通常の電車が走っておりますので、静岡鉄道さんもよくダイヤを調整したものです。電車の揺れものともせず、皆さん盃を重ねて秋の夜長を堪能しました。地元、清水の料飲店さんたちが企画してくれたイベントですが、次回は更に趣向を凝らしたイベントを計画してくれるということですので乞うご期待！



さて、今月は**五百万石 55%の純米吟醸袋吊雫酒、純米吟醸活性にごり酒、備前雄町 50%の純米大吟**等々、平成 28BY の新酒をご案内いたします。どれも胸を張ってお奨めできる出来栄えです。どちら様もお買洩らしなきよう！

向寒の折から、皆様ご自愛ご専一に。

平成 28 年 11 月 吉日

敬具

鈴木 克昌